

耳の密閉が難聴の予防と改善と聴こえのポイントです



耳穴の大きさ・形は人によりそれぞれ異なります。また、左右の耳でも違います。

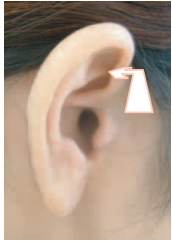
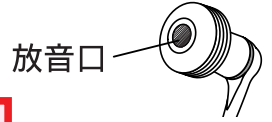
下記は密閉の一例です。イヤープッドは多くの方にフィットするように設計されておりますがごくまれにイヤープッドが耳にフィットしない方もいます。

1

必ず**L(大)サイズ**から、耳穴の奥まで押し込まず**耳穴の手前側をふさぐ**感覚で装着します。イヤープッドの**放音口が耳穴の向きに沿うように装着の角度を変えます**。

装着の角度によって難聴の方は音が聴こえるか聴こえないか、音楽を聴く方は低音の響きが出るか出ないか、というように聴こえかたが全く変わります。

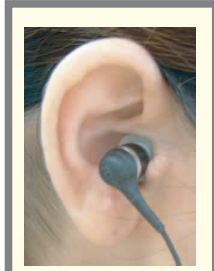
これが**密閉により生じる聴覚の活性化**です。



耳穴が後ろ(後頭部)向きの場合



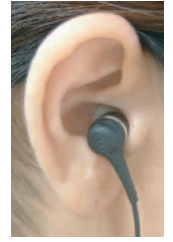
L(大)サイズを装着



耳穴の手前側でふさぐ



放音口が後頭部側になるべく向くように動かす



密閉できました **音モレなし!!**

この時に耳穴から落ちる場合は

サイズをひとつ小さくします。

1 L → 2 M → 3 S

この時に耳穴の向きに沿って

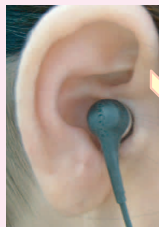
装着の角度を変えます。



まっすぐ



前(顔)向き



下(首)向き



上(頭)向き

密閉がしにくい
ポロポロはずれる場合

「上(頭)向き」の写真のようにコードを耳の後ろからかけて装着すると、よりはずれにくくなります。

2

周囲の人に音モレの確認をしてもらいます。(密閉の具合が確実に分かります)

【インコアの場合】 携帯電話や音楽プレーヤー、テレビ等に接続、**音量を大きめ**に鳴らして耳に装着し、左右の耳の音モレを確認します。音モレが大きい場合は密閉ができていません。上の写真を参考に装着の角度を変えて、音モレが非常に小さくなる向きにします。



確認のため
大きい音量
で音を鳴らし

ポイント

音量大きく

左右の耳に
確認する人が耳を
近づける。



音モレが
大きい場合は

音モレが小さくなる
よう装着角度を変えて、
音モレの有無を
再確認する

※注) 静かな場所で確認を行う場合、密閉良好でも音モレが完全に無くなることはありません。また、本確認により聴覚に支障をきたす事はありません。

自分で密閉を
確認する時は
どうすればいいの？



A. 両耳にインコアを装着した状態で大きめに「ん」を数回発声します。密閉出来ている時は全体に音が大きく響きますが、密閉ができていないと音が響きません。このように音の響きの大きさ具合で密閉を確認します。

× 密閉不良のNG装着例 ×

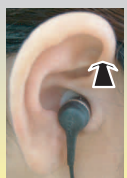
以下の方法では密閉ができていませんのでご注意ください。



小サイズを
耳の奥まで
押込む



髪の毛や
耳の毛が
挟まっている



耳穴の向き
に関係なくまっ
すぐ装着

密閉○×間で生じる周波数別最大出力差 **35dB** ※インコア使用時 ※弊社調べ